

中部環境計量士会だより

2009年7月20日発行

第5号

【目次】

1 2009年度総会報告

- 第1号議案 2008年度行事報告 2ページ
- 第2号議案 2008年度収支決算報告 2ページ
- 第3号議案 2009年度役員選出 3ページ
- 第4号議案 2009年度行事計画 3ページ
- 第5号議案 2009年度収支予算(案) 3ページ

2 会員欄

- 新会員紹介 4ページ

3 最近の環境関係法令の動き

. 4ページ

4 掲示板

. 5ページ



【写真の説明】

渥美湾の付け根部分の汐川に開ける汐川干潟は、かつては2000ヘクタールを超える風光明媚な全国有数の干潟でしたが、その後かなりの部分が埋め立てられたため、湾の奥に閉じ込められた閉鎖性の強い現在の形に変わってしまいました。現在、干潟の有する大きな浄化機能や生物相の豊富さ、多様さ、渡り鳥などの飛来地など干潟の重要性が見直され、その再生のための取組がなされつつあります。この写真の正面は田原市の蔵王山、右手は三河港大橋です。

1 2009年度総会報告

中部環境計量士会の総会及び講演会が平成21年5月23日(土)午後2時から大同特殊鋼(株)健保会館で開催され、19名の会員の出席(委任状提出会員は35名)の下で開催され、5議案が可決されました。以下にそれらの内容を紹介します。

- 第1号議案 2008年度行事報告
 (2008年度実施した主な事業)
- (1) 総会 2008年5月24日(土) 大同特殊鋼(株)健保会館
- (2) 講演会 同上 「エコポイントで名古屋の環境まちづくり」
 都市環境プランナー 谷口庄一氏
- (3) 見学会 2008年11月14日(金) 名古屋木材港倉庫株式会社
- (4) 勉強会及び忘年会 2009年1月17日(土) 大同特殊鋼(株)健保会館
 ・「ELISA法を用いたダイオキシン類の簡易測定法の開発とその応用」
 大塚製薬(株)大野良文氏(会員)
 ・「温室効果ガス排出量取引について」
 JSTXグループ名古屋環境取引所専門委員 吉田信夫氏(会員)
- (5) 「中部環境計量士会だより」の発行(2回)
 第4号 2008年7月20日
 第5号 2008年12月20日
 (会員あてにメールで送付するとともに、会のホームページに掲載)
- (6) 会誌「緑野」第47号の発行
 第47号 2009年3月25日
 (印刷製本して会員と会員の所属組織及び公共関係機関・団体に配布(計200冊))
- 2号議案 2008年度(平成20年度)収支決算報告

平成20年度 収支決算報告書

自 平成20年 4月 1日
 至 平成21年 3月31日

1. 収入の部 単位:円

科目	予算	決算	増減	備考
会費	332,000	260,000	-72,000	4000×65名
その他の収入	0	7,625	7,625	利息、新年会寄付
前年度繰越	294,077	294,077	0	
合計	626,077	561,702	-64,375	

2. 支出の部

科目	予算	決算	増減	備考
総会費	20,000	32,710	12,710	
役員会費	30,000	0	-30,000	総会開催日に実施
印刷費	300,000	152,000	-148,000	緑野、総会案内印刷
通信費	70,000	23,360	-46,640	
勉強会費	53,120	21,850	-31,270	
事務局委託費	20,000	20,000	0	
雑費	100,000	26,271	-73,729	ホームページ管理費・振込手数料
予備費	32,957	0	-32,957	
次年度繰越	0	285,511	285,511	
合計	626,077	561,702	-64,375	

○ 3号議案 2009年度役員選出

会長：大井民男

副会長：佐野教信、阪野二郎

幹事：粟生雅人、石川 創、石原好実、角脇 怜、黒木清篤、田中義身、新谷良英、
則竹昌幸、船坂鎌三、森島恒男、由利富士雄、吉田信夫、

会計：近藤浩子、杉浦世紀子

会計幹事：小林良二

の各氏

○ 4号議案 2009年度行事計画

(2009年度実施する予定の主な事業)

(1) 見学会の実施

(2) 勉強会及び懇親会の開催

(3) 会誌等の発行

・「中部環境計量士会だより」年2回

・会誌「緑野」年1回

・会員名簿2009～2010版

(2009年6月22日に印刷製本して会員に送付)

(4) その他行事

・書評、映画評などの鑑賞評を「緑野」、「だより」に掲載する。

○ 5号議案 2009年度(平成21年度)収支予算

平成21年度 収支予算書(案)

自 平成21年 4月 1日

至 平成22年 3月31日

1. 収入の部

単位:円

科目	H20年度予算	H21年度予算	増減	備考
会費	332,000	336,000	4,000	4000×84名
その他の収入	0	0	0	
前年度繰越	294,077	285,511	-8,566	
合計	626,077	621,511	-4,566	

2. 支出の部

科目	H20年度予算	H21年度予算	増減	備考
総会費	20,000	30,000	10,000	
役員会費	30,000	30,000	0	
印刷費	300,000	300,000	0	緑野、名簿印刷
通信費	70,000	50,000	-20,000	
勉強会費	50,000	50,000	0	
事務局委託費	20,000	20,000	0	
雑費	100,000	70,000	-30,000	インターネット関係等
予備費	95,760	71,511	-24,249	
次年度繰越	0	0	0	
合計	685,760	621,511	-64,249	

2 会員欄

○ 新会員紹介

(2009年度から以下の3名の方々が入会されました。)

磯部 利行 さん

新入会員の磯部利行と申します。
最近、音や振動で発電するという話を聞きます。仕事柄気になる内容なので出版されている本を買って読んでみました。
大規模な実用化にはまだ暫くありそうですが、確かに人の歩行振動や自動車・電車の振動で発電し表示板や認識システムに使うという発想は面白いと思います。
音もエネルギー的には小さいのですが、将来発電できる重要な事象かもしれません。
今後、風や波、地熱、太陽、バイオ などと並んでいまは嫌われ者の振動や音が逆に環境を守るエネルギーとして見直されることがあるかもしれないと、こっそり期待しています。

鈴木 全 さん

皆様、はじめまして。(株)テクノ中部の鈴木と申します。1年ほど前から計量証明書の確認作業や、QMS(品質マネジメントシステム)、MLAP(特定計量証明事業者認定制度)に関する事務を行っています。自分にとっては目新しい分野で、色々勉強ができて刺激があります。QMSについてはステータスや工作上必要という理由だけで維持しようとするとう事務量の負担を感じてしまいます。少ない事務量で多くの成果を得ること、その成果を製品(計量証明書)の質の向上につなげてゆくことが重要で、これからもそこに重点を置いて仕事に取り組んでゆきたいと考えています。また、このような仕事をしてゆく上で、多くの人たちとの交流や、自分自身のスキルアップが必要と考え、今回入会させていただくことにいたしました。今後とも皆様のご指導をよろしくお願いいたします。

河合 美幸 さん

3 最近の環境関係法令の動き

○ 土壌汚染対策法の一部改正

現状の土壌汚染対策法には、法に基づかない土壌汚染の発見の増加、掘削除去の偏重、汚染土壌の不適正処理による汚染の拡散などの問題点があり、今年4月に一定規模以上の土地の形質変更時の調査義務や搬出土壌処理業についての許可制度の新設などを盛り込んだ改正案が成立しました。現在、10月下旬を視野に政省令公布の作業が進められて

います。

4 掲示板

○見学会について

皆様、見学会は9月5日（土）に決定しました。見学地は、渥美半島に設置されている風力発電施設や資源リサイクル施設、アカウミガメや海浜植物の保護活動施設などです。やや遠隔地で丸1日の行程ですが、他に楽しい催しも企画されていますので、多数のご参加をお待ちしています。詳しい案内を近々お送りしますが、日程を確保しておいてくださいますようお願い申し上げます。

○書評・鑑賞評の募集について

環境（計量）絡みの最新本やDVDなどの紹介や感想をA4 1、2枚で記載してください。書籍等購入費として一律5000円援助します。募集期限はありませんが先着順で年間4件を予定しています。申込先は掲示板に書き込みないし役員まで。